

福島市心のバリアフリー広報紙

ココフリ

～第10号～

きょうせい まな むげんだい
-共生、学びは無限大- 福島市心のバリアフリー
推進キャッチフレーズ

< 令和6年7月発行 >

福島市共生社会推進課
〒960-8601

福島市五老内町3番1号

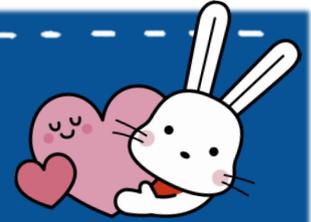
TEL 024(572)3948

FAX 024(535)7970

HP <https://www.city.fukushima.fukushima.jp>

fukushima.fukushima.jp

心のバリアフリー出前講座を 研修会や勉強会で活用してみませんか？



障がい当事者や支援者からの講話やさまざまなハンディキャップ体験を通して、今まで見ていなかった「バリア」に気づき、バリアフリーについて考えるきっかけの場として、出前講座を実施しています！！

講座メニュー

- ・手話講座
- ・高齢者疑似体験
- ・知的・発達障がい疑似体験
- ・視覚障がい者体験(点字・手引き)
- ・心のバリアフリー講座
- ・車いす体験
- ・障がい者スポーツポッチャ

▼福島市HP



詳しくは
QRコードより
ご覧ください

初

心のバリアフリー講座を 福島市新規採用職員研修で活用しました！



同じ人間は一人としていないこと、また、さまざまな障がいの特性や具体的な配慮について理解を深めました。『合理的配慮の提供』の考え方や対話のポイントなども学ぶことができました！



障がい当事者である講師の体験談から、今まで気づけていなかった日常生活での困りごとや戸惑いを知ることができた。

特性に合わせた配慮について、動画を用いた解説もあったので、実際の対応について具体的にイメージすることができた。



お申込み先 ➡ **福島市社会福祉協議会 (024-533-2821)**

学校や企業、団体など、それぞれのニーズに合わせた出前講座の開催に向け、お手伝いいたします。 HP▶<https://www.f-shishakyo.or.jp/publics/index/157/>



きょうせい まな むげんだい
～ 共生、学びは無限大～ 福島市心のバリアフリー推進キャッチフレーズ



『知る？知る！
心のバリアフリー』
コーナー Vol.6

< 4つのバリア（壁）を詳しく知ろう① >

～「物のバリア」ってどんなこと？～

「物」があることや
「物」がないことで
生活を不便にするバリア



例えば

建物では…

出入口の段差、滑りやすい床
座ったままでは届かないボタン など



道路では…

狭い通路、急こう配の道
路上に放置された自転車 など



すぐに解消することは難しくても、「物のバリア」を【知る】ことは、今あるバリアを取り除いたり、乗り越えるための工夫や行動につながるほか、新たなバリアを生み出さないことにもつながります★

身の回りの「物のバリア」に
目を向けてみよう!!

心のバリアフリー啓発冊子

『心のバリアフリーってなあに？』を
知っていますか？？

どんな場面にどんなバリアがあり、どんな配慮(気遣い)ができるのかなど、心のバリアフリーの基本について、マンガ調でわかりやすく表現されています。



HPから無料でダウンロードできます！



【福島市観光コンベンション協会HP】

▶ <https://www.f-kankou.jp/barrier-free/5999>



心のバリアフリーの理解を進めるため、今年も啓発冊子のご案内を、市内の小学4年生にお届けしました！！

ご家族やお友達と一緒に
ぜひ、ご覧ください♪

音声付きの
アニメーションでも
ご覧いただけます！



ここフリ第11号は
令和6年9月頃 発行予定！

ここフリの
バックナンバー
はこちら⇒

